

高速道路調査会 WEB講習システム 利用マニュアル

Ver 4.4

ウェブ講習受講前に必ずお読みください

目次

1. 「WEB講習システム利用マニュアル」について	2
2. 「WEB講習システム」に必要な環境	3
「WEB講習システム」 確認項目	4
ウェブ講習受講の際にご留意いただきたい通信環境	5
3. 「WEB講習システム」利用のながれ	6
4. ログイン方法	7
ユーザーID（受講番号）の確認方法	8
ユーザーID/パスワードを忘れた場合	9
5. マイページ（講習管理画面）	10
6. パスワード設定	13
7. 接続確認	14
8. 環境設定の確認（環境チェック）	15
9. 「ウェブ講習時の注意点」の視聴	25
10. ウェブ講習（講義動画の視聴方法）	27
11. 講義動画視聴中の注意点	30
12. ウェブ講習（受講ステータスの確認）	31
13. レポート等の提出について	33
14. アンケートのお願い	35
15. お問い合わせフォーム	36
16. ウェブ講習質問フォーム	37
17. OS/ブラウザバージョンの確認	38

1. 「WEB講習システム利用マニュアル」について

本マニュアルは、公益財団法人高速道路調査会（以下「当法人」）が主催する下記講習会等において、「WEB講習システム」を利用する際に必要となる情報を記載しています。

ウェブ講習に関する案内は、当法人ウェブサイトにも掲載します。

＜本マニュアルを適用する講習会等＞
高速道路の現場監理に関する講習会

2.「WEB講習システム」に必要な環境

以下の環境をご確認のうえ受講してください。

講習に必要な機材、環境の整備、通信料については受講者の負担とします。

名称	仕様	詳細	備考
パソコン	[対応OS] Windows10, Windows11, MacOS10.14, MacOS10.15, MacOS11.0, MacOS12.0 MacOS12.5 MacOS 13.0 MacOS 13.51 MacOS 14.0	[対応ブラウザ] Google Chrome, Mozilla FireFox, Apple Safari, Microsoft Edge	Microsoft 社の サポート対象外である Windows8.1 以下、及び、 Internet Explorer では 動作保証ができません。 タブレット及びスマートフォン は使用不可とします
ウェブカメラ	HD(1280×720) 推奨	画素数 100～200万程度推奨	画素数が大きい場合、 動作保証できません
インターネット回線	光回線	有線接続推奨 通信速度：10Mbps 以上 推奨	Wi-fi 等の無線接続の場合は 動画再生中に 停止 ※する場合があります。

※留意事項

視聴途中で中断（通信障害等による異常終了含む）した場合は、最初からの視聴となります。

「WEB講習システム」 確認項目

「WEB講習システム」 利用に必要な環境		不可(非推奨)となる環境 動作保証ができないため、 受講修了とならない可能性があります 「サポート対象外」となります
使用機器	☐ パソコン	☐ スマートフォン(iPhone等) ☐ タブレット(iPad等) ☐ ネットブック ☐ 家庭用ゲーム機 ☐ その他の機器
OS	☐ Windows10, ☐ Windows11, ☐ MacOS10.14, ☐ MacOS10.15, ☐ MacOS11.0, ☐ MacOS12.0 ☐ MacOS12.5 ☐ MacOS 13.0 ☐ MacOS 13.51 ☐ MacOS 14.0	☐ Windows 7 ☐ Windows 8 ☐ Windows 8.1 ☐ iOS ☐ Android OS ☐ その他のOS
インターネット ブラウザ	☐ Google Chrome ☐ Mozilla Firefox ☐ Apple Safari ☐ Microsoft Edge	☐ Internet Explorer ☐ Microsoft Edge 98以下 ☐ その他のブラウザ
インターネット回線	☐ 光回線	☐ CATV ☐ ADSL ☐ ISDN ☐ ダイヤルアップ接続
インターネット 接続方法	☐ 有線接続	☐ Wi-Fi等の無線接続
ウェブカメラ	☐ HD(1280×720) 程度 100万画素~200万画素程度	☐ 画素数:200 万画素より大幅に大きい

OS、ブラウザの確認方法が不明な方は、「17.OS/ブラウザバージョンの確認」(ページ)を参照ください。

《複数同時接続による回線ひっ迫を避けるよう拠点毎の分散受講を推奨》

インターネットにアクセスが集中する時間帯は、拠点によって通信速度が遅くなる場合があります。複数同時接続による回線ひっ迫を避けるよう拠点毎の分散受講をお願いします。

インターネット回線を提供しているサービスプロバイダとのご契約内容によっても通信速度が制限され、動画の再生がスムーズでない場合があります。時間帯を変えても動作が遅い場合は、サービスプロバイダとのご契約プラン内容をご確認ください。

《ウェブ講習受講の際に最低限必要な通信速度の目安》

ウェブ講習受講の際に必要な通信速度の目安は下表になります。通信速度は、利用環境や時間帯に応じて変化することにご留意ください。

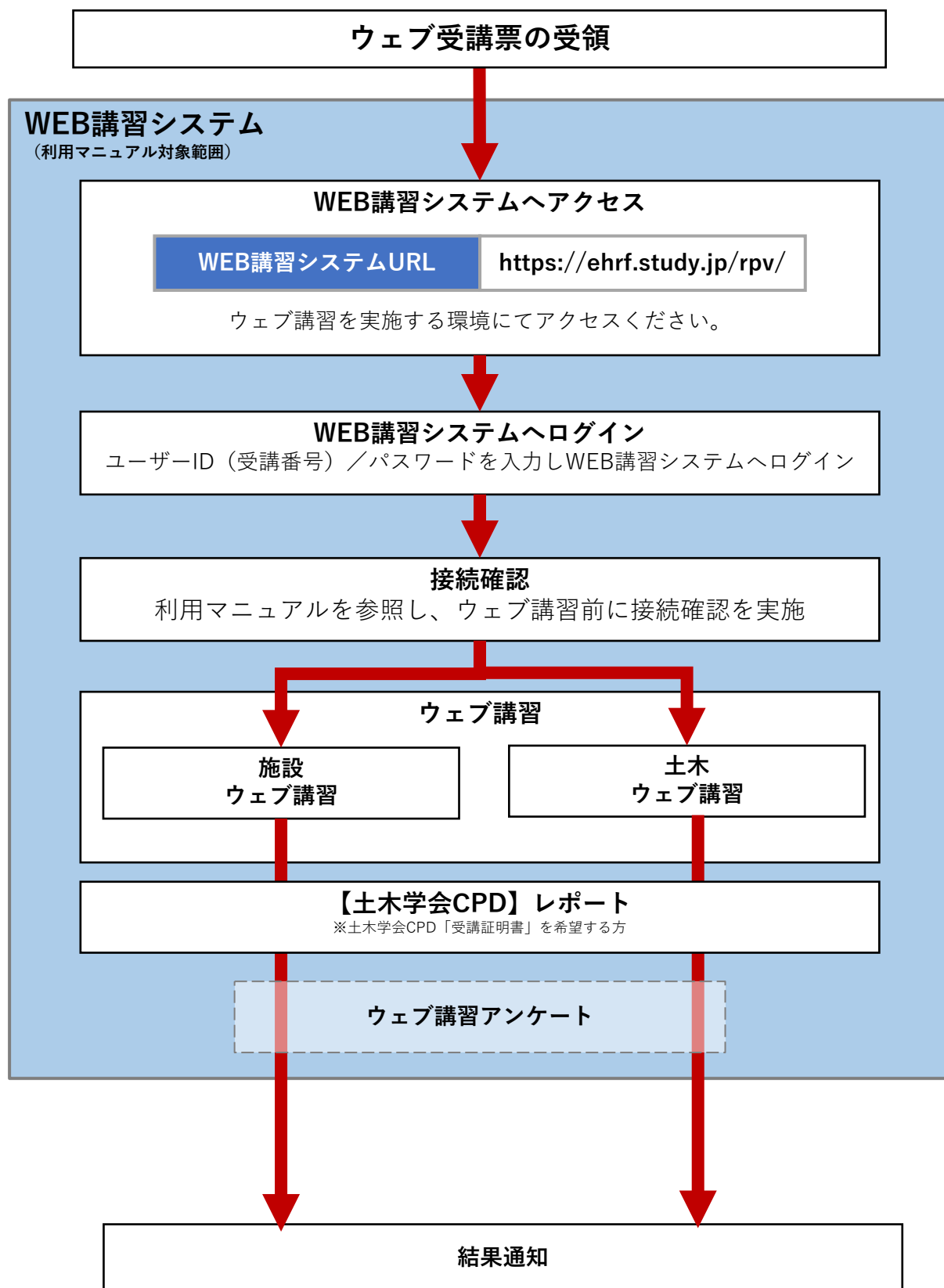
動画画質	ディスプレイサイズ	最低限必要な通信速度※
1080p	1920×1080	10Mbps

※動画画質1080pの動画をディスプレイサイズ1920×1080でストリーミング再生する場合、最低必要な通信速度は10Mbpsとなります。

- ・本講習のストリーミング再生にあたり、最低限必要な通信速度の目安は10Mbpsとなります。（ストレスなく通信できるのは10～30Mbps程度が一般的な目安となります。）
- ・通信速度を測定できるサイトがありますので、ご利用の通信環境を確認したい場合は参考としてください。（「通信速度 測定」で検索）
- ・利用する時間帯等によって測定結果が変わるため、あくまで目安としていただきますが、可能な限り、通信速度が上がる時間帯をご確認願います。
- ・ブラウザのキャッシュ（閲覧履歴情報）が通信速度に影響している可能性がありますので、キャッシュのクリア（消去）をお試しく下さい。（ご使用のブラウザ毎にキャッシュのクリア手順は異なります）
また、Excel、Word、PowerPointやその他のアプリケーションを起動している場合においても、通信速度に影響する可能性がありますので、一度すべて閉じていただくようお願いいたします。

3. 「WEB講習システム」利用のながれ

高速道路の現場監理に関する講習会 ウェブ講習受講の方



4.ログイン方法

ログイン画面からログインする。

⇒ログインするとマイページ（講習管理画面）に移動します。

 EHRF 公益財団法人 高速道路調査会
EXPRESS HIGHWAY RESEARCH FOUNDATION OF JAPAN

① ユーザID

② パスワード

③ ログイン

④ ユーザID/パスワードを忘れてしまった方はこちら

① インフォメーション

ユーザID、パスワードについて2025/10/03

ユーザID ※
●受講番号を入力(受講票記載)
パスワード
●初回ログイン 生年月日を8桁で入力
例) 1976年2月5日の場合⇒「19760205」
2回目以降 任意で変更したパスワードを入力

※ログインに必要な「ユーザーID（受講番号）」は、別途メール等で通知する「ウェブ受講票」にて確認してください。

<機能説明>

WEB講習システムURL		https://ehrf.study.jp/rpv/
①	ユーザーID	受講番号を入力ください ※半角英数字
②	パスワード	✓ 初回ログイン 生年月日を8桁で入力 例) 1976年2月5日の場合⇒「19760205」 ✓ 2回目以降 任意で変更したパスワードを入力
③	ログインボタン	ユーザーID／パスワードを入力後にログインボタンをクリックしてください。マイページにログインします。
④	ユーザーID/パスワード確認	ユーザーID／パスワードを忘れた場合は、こちらから確認申請を実施してください。

【留意事項】

同年度内に複数の講習会等を重複して受講する場合は、それぞれの受講番号でログインする必要があります。

ユーザーID（受講番号）確認方法 ウェブ受講票

■ 1.受講者受信メール

差出人 tenken@express-highway.or.jp

宛先 2025/10/03 9:00

件名【重要】 [EHRF] 令和7年度 高速道路の現場監理に関する講習会 ウェブ受講票について

点検 太郎 様

このたびは下記開催への申込みをいただき誠にありがとうございます。

【開催情報】
開催名称 : 令和7年度 高速道路の現場監理に関する講習会
ウェブ講習期間 : 令和7年10月3日（金）～10月24日（金）

WEB受講票について下記よりご確認ください。
<https://sys.express-highway.or.jp/syscommon/certification/?2id=76941&ky=FF6EE23E-B00A-4358-8AF6-DD2DABF27B4D>

←URLクリック

■ 2.本人認証

高速道路の現場監理に関する講習会 受講者本人認証

受講者本人確認のため生年月日を西暦で入力してください。

開催名称 令和7年度 高速道路の現場監理に関する講習会

生年月日 * 年 月 日

次へ

←生年月日（西暦）入力

■ 3.ウェブ受講票画面

高速道路の現場監理に関する講習会 ウェブ受講票

WEB講習システムのログイン方法、お問合せ方法等は「WEB講習システム利用マニュアル」をご確認ください。

開催名称	令和7年度 高速道路の現場監理に関する講習会
開催期間(ウェブ講習)	令和7年10月3日（金）～10月24日（金）
氏名	点検 太郎
会社名	点検工事株式会社
受講番号 (ユーザーID)	251A9999
受講する資格	土木系コース（土木・造園）

※講習会受講(ウェブ開催)には、受講番号が必要になります。

EHRF 公益財団法人 高速道路調査会
EXPRESS HIGHWAY RESEARCH FOUNDATION OF JAPAN

受講番号（ユーザーID）
※英数字を組み合わせた8～9桁

ユーザーID／パスワードを忘れた場合

ユーザーID／パスワードを忘れた場合はログイン画面のリンクから登録済みのメールアドレスを入力し、ユーザーID／パスワードの確認メールを受信してください。

《ID/パスワード確認手順》

EHRF 公益財団法人 高速道路調査会
EXPRESS HIGHWAY RESEARCH FOUNDATION OF JAPAN

ユーザーID

パスワード

ログイン

ユーザーID/パスワードを忘れてしまった方はこちら

本システムでご利用になっているメールアドレスを入力して「確認」ボタンをクリックしてください。

メールアドレス

※ユーザーID／パスワード確認メールが届かない場合等は[こちら](#)からお問合せください。

確認 キャンセル

以下のメールアドレスに、メールを送信します。よろしいですか？

アカウント@domain

設定 再編集

以下のメールアドレスに、メールを送信しました。

アカウント@domain

ログイン画面へ

5.マイページ（講習管理画面）

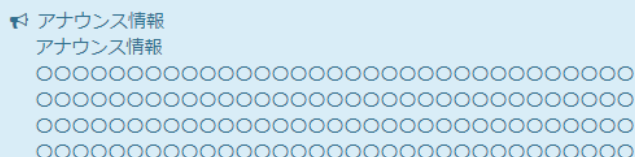
[illegible]

<機能説明>

①	受講者名	受講者名が表示されます。
②	ログアウト	視聴後ログアウトボタンからログアウトしてください。
③	アナウンス情報	注意事項が表示されます。
④	お問合せフォーム/ ウェブ講習質問フォーム	WEB講習システムのお問い合わせと講習内容に関する質問等の入力フォームがありますので、該当する方のリンクを押下して適宜入力してください。 なお、回答はメールにて送信されます。
⑤	インフォメーション	WEB講習システムに関するお知らせが掲載されます。
⑥	よくある質問	WEB講習システムに関するよくある質問を掲載しています。
⑦	環境設定	初回ログイン後こちらの環境設定から接続確認、及びパスワード変更ができます。
⑧	利用マニュアル	WEB講習システムの利用マニュアルがダウンロードできます。
⑨	講義資料	ウェブ講習講義資料がダウンロードできます。
⑩	資格講習名	受講する資格講習名が表示されます。 受講状況によりステータスが表示されますので、視聴後に必ずご確認ください。    資格講習ステータス
⑪	科目名	受講する科目・カリキュラムが表示されます。 受講状況によりステータスが表示されますので、視聴後に必ずご確認ください。    科目ステータス
⑫	講習コマ	受講する講習コマが表示されます。 視聴状況によりステータスが表示されますので、視聴後に必ずご確認ください。   
⑬	アンケート	ウェブ講習に関するアンケートは、こちらから実施してください。
⑭	受講期間	受講期間が表示されます。

マイページ画面詳細①

③アナウンス情報



✓ 注意事項等がこちらに表示されます。

④お問合せフォーム/ウェブ講習質問フォーム

- ・WEB講習システムのお問合せは、お問合せフォームよりお願いします。お問合せフォームは[こちら](#)
- ・講義内容に関する質問等は、ウェブ講習質問フォームよりお願いします。ウェブ講習質問フォームは[こちら](#)

✓ アナウンス情報にあるリンクから、お問合せ
フォーム及びウェブ講習質問フォームへアク
セスし、お問合せ・質問を送付ください。

お問合せフォームの詳細 (36ページ)

ウェブ講習質問フォームの詳細 (37ページ)

⑤インフォメーション

☑ **【重要】高速道路の現場監理講習会 WEB講習システムの停止** 

かねてよりご案内しておりましたとおり、令和3年度 高速道路の現場監理に関する講習会（第2回）の受

高速道路調査会
無期限

令和3年度 高速道路の現場監理に関する講習会(第2回) 土木系コース受講者の方へ 事前に送付しましたデ

- ✓ WEB講習システムに関するお知らせ等はこちらに表示されます。

⑥よくある質問

② ログインに関する質問

共通

● ユーザーID・パスワードがわからない(2回目以降)

▼ ユーザーID／パスワードを忘れた場合は、
ログイン画面のリンクから登録済みのメールアドレスを入力し、
ユーザーID／パスワードの確認メールを受信してください。
メールが届かない場合等は、お問合せフォームよりお問合せしてください。

- ✓ WEB講習システムに関する「よくある質問」を「O&A」形式にて表示されます。

マイページ画面詳細②

⑦環境設定



- ✓ マイページへのログインパスワードの変更ができます。
- ✓ 接続確認用の環境チェックができます。
詳細については、
「接続確認」(14ページ)を参照ください。

⑧利用マニュアル

- ✓ 利用マニュアルのPDF（本書）が表示されダウンロードできます。

⑨講義資料



- ✓ ウェブ講習のカリキュラム・講習資料がダウンロード※できます。

※ダウンロードは、ウェブ講習期間中のみとなります。

6.パスワード設定

初回ログイン時は、この画面での設定後にマイページが表示されます。

パスワードの変更

パスワードの変更が必要です。

 ユーザID:
XXXXXXXX

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード再入力

Copyright © Express Highway Research Foundation of Japan. All Rights Reserved.

パスワードは8文字以上30文字以内、
英数字の組合せで作成してください。

7.接続確認

初回ログインからウェブ講習開始までに、以下の手順に従い接続確認を実施してください。

環境チェックを行い、表示中の動画を視聴し、動画が正しく再生され、ウェブカメラが表示されることを必ず確認してください。

動画が正しく視聴できない場合は、[WEB講習システムのお問い合わせフォーム](#)からお問い合わせください。



接続確認は①、②の順で実施してください

①「環境設定」>「環境チェック」

②利用マニュアル説明「ウェブ講習の注意点」動画視聴

【留意事項】

- ・ 接続確認の動画視聴時は、実際のウェブ講習の判定は行いません。
- ・ 受講者の事情により接続確認期間中に接続確認を実施しなかった場合でも講習会の受講は可能です。ただし、WEB講習受講開始前には、必ず接続確認の実施をお願いいたします。

8.環境設定の確認（環境チェック）

マイページ＞環境設定＞環境チェックから環境チェック実施してください。

The screenshot shows the top navigation bar with the following items: **i** インフォメーション, **?** よくある質問, **⚙ 環境設定** (highlighted with a red box), **i** 利用マニュアル, **📎** 講義資料, and **📊** アンケートのお願い.

Below the navigation bar, the '環境設定' (Environment Settings) section contains the following items:

- ✉ メールアドレス
- 🔑 パスワード * (with a blue button labeled **変更する**)
- 環境チェック (with a blue button labeled **確認する**, which is highlighted with a red box)

A red arrow points from the '環境設定' menu item to the '確認する' button. Another red arrow points from the '確認する' button to the 'チェックをはじめます' (Start Check) screen.

チェックをはじめます

- カメラが取り外せるタイプの場合は、必ずここでカメラを接続してから、次に進んでください。すでに接続している場合や、内蔵されている場合は、このまま進んでください。
- チェックがすべて終了するまでは、カメラを取り外さないでください。
- 学習時に接続する予定がないカメラが接続されている場合は、できるだけ取り外してください(できるだけ学習時の状況に合わせてください)。
- カメラに関連するアプリが動作している場合は、全て「終了」してください。それらのアプリのカメラ機能を停止しただけでは、不十分です。

次へ進む

チェック 1ー2

チェック1.環境チェック

お使いのブラウザや通信環境が、最低要件を満たしているかを確認します。

HTML5/videoのサポート	OK
HTML5/canvasのサポート	OK
ブラウザ カメラ制御のサポート(1)	OK
ブラウザ カメラ制御のサポート(2)	OK
現在の通信プロトコル	OK

上の項目が正しく判定されていないと思われる場合は、このチェックを強制的にスキップすることもできますが、次のチェック以降の動作や結果は保証されません。

このチェックをスキップする

このチェックに合格しました。次に進んでください。

前に戻る

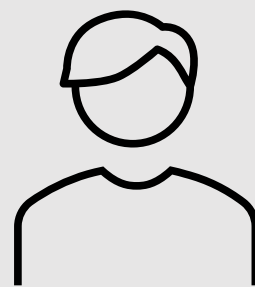
次へ進む

チェック2.カメラの起動チェック

ブラウザがカメラを制御できることを確認します。

1. この画面で、ブラウザに「ウェブサイトがカメラを利用することの許可を求めている」旨のメッセージやアイコンが表示されていれば、許可してください。ブラウザによっては、さらに追加手順が必要な場合があります。
2. 以下の枠内に、カメラからの画像が表示されることを確認してください。

カメラ画像



別のカメラを選択:

(既定のカメラ) ▼

- この画面でカメラを追加で接続しても選択できません。チェックを最初の画面からやり直してください。
- この画面でのカメラ選択で、実際の学習時に使用されるカメラが固定されるわけではありません。

このチェックに合格しました。次に進んでください。

前に戻る

次へ進む

チェック3-4

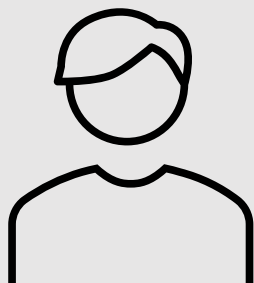
チェック3.カメラ画像取込 チェック

カメラからの画像を定期的に取り込めることを確認します。

1. 約1秒毎にカメラから画像を下の枠内に10回取り込みます。連続的に取り込まれていることを確認してください。

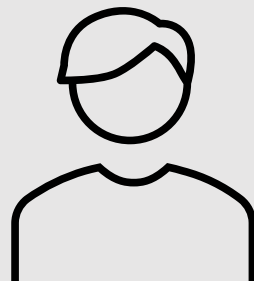
カメラのプレビュー

カメラ画像



取り込んだ画像

撮影画像



このチェックに合格しました。次に進んでください。

前に戻る

次へ進む

チェック4.カメラ画像の転 送チェック

顔撮影学習時と同じサーバに、カメラから取り込んだ画像が正しく転送できるかどうかを確認します。

1. カメラから画像を取り込んで顔撮影学習時と同じサーバへ転送し、その送信結果を表示することを10回繰り返します。

サーバへの送信結果

回数	結果(通信時間)
1回目	成功(37ミリ秒)
2回目	成功(25ミリ秒)
3回目	成功(23ミリ秒)
4回目	成功(25ミリ秒)
5回目	成功(24ミリ秒)
6回目	成功(23ミリ秒)
7回目	成功(22ミリ秒)
8回目	成功(28ミリ秒)
9回目	成功(24ミリ秒)
10回目	成功(24ミリ秒)

このチェックに合格しました。次に進んでください。

前に戻る

次へ進む

ght © Express Highway Research Foundation of Japan. All Rights Reserved

全てのチェックが終了しま した

チェック処理の結果、問題がないと考えられます。
ご協力いただきありがとうございました。

戻る

<環境チェックにおいてエラーとなる場合>

チェック1.環境チェック

お使いのブラウザや通信環境が、最低要件を満たしているかを確認します。

HTML5/videoのサポート	エラー
HTML5/canvasのサポート	エラー
ブラウザ カメラ制御のサポート(1)	エラー
ブラウザ カメラ制御のサポート(2)	エラー
現在の通信プロトコル	エラー

上の項目が正しく判定されていないと思われる場合は、このチェックを強制的にスキップすることもできますが、次のチェック以降の動作や結果は保証されません。

このチェックをスキップする

HTML5/Videoのサポート

HTML5/canvasのサポート

→ブラウザが映像再生及びカメラ画像を表示できるかの確認
対応) 推奨環境のブラウザにて再度環境チェックを実施してください。

ブラウザ カメラ制御のサポート(1)

→ご利用のPCでウェブカメラが利用できる状態であるかの確認

ブラウザ カメラ制御のサポート(2)

→ご利用するウェブカメラが正しく出入力できる状態であるかの確認

対応) 次ページ以降の確認方法にて、ウェブカメラが利用できる状態であるかの確認をしてください。

【留意事項】

講習会受講時は、ウェブカメラが動作していないと受講判定が出来ないため、受講したとは認められません。

受講時の画面右側のウェブカメラの動作状況を確認してください。

なお、画面上のウェブカメラの表示はON・OFFまたは移動可能です。

現在の通信プロトコル

→ご利用のネットワーク回線でウェブ講習が受講できるかどうかの確認

対応) ご利用のネットワーク回線ではウェブ講習が受講できません。

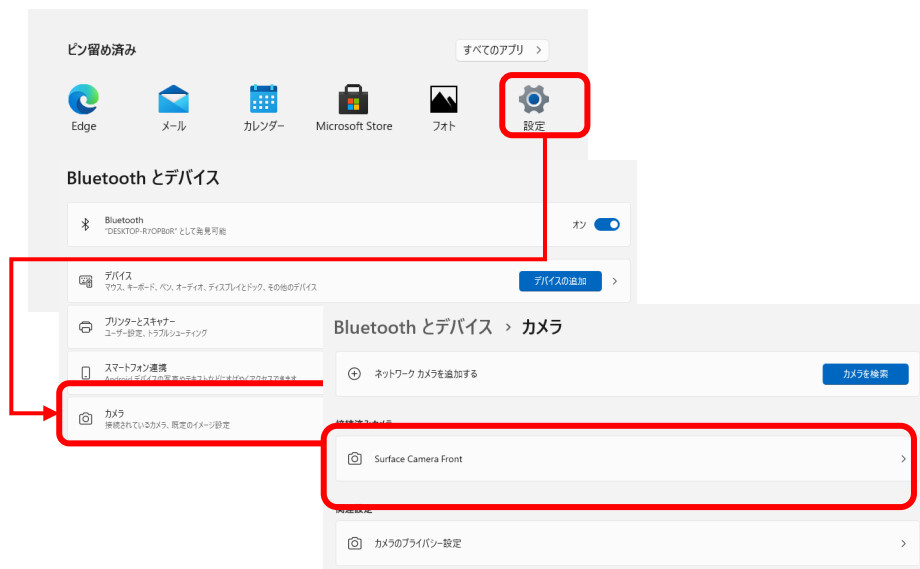
会社等の回線の場合：会社のネットワーク担当者等にご相談ください。

個人等の回線の場合：推奨の回線環境にてご利用ください。

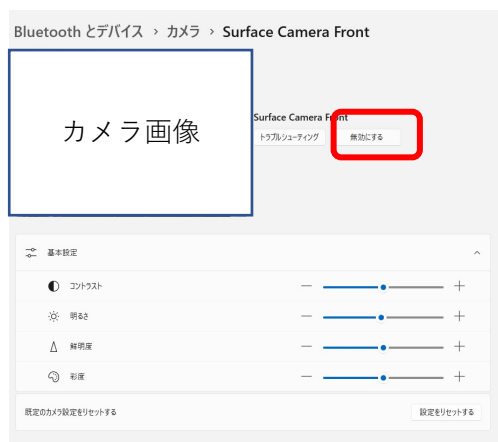
※回線のセキュリティ等で受講できない場合はネットワーク管理者にお問合せください。

ブラウザ カメラ制御のサポートエラーの確認方法について①

Windows11の場合



- ① 設定 > Bluetoothとデバイス > カメラを表示します
接続済みカメラに表示がない場合、
外部接続カメラの場合：ウェブカメラが正しく接続されているか確認
⇒上記確認してもカメラが表示されない場合、ウェブカメラがご利用のPCやOSに対応しているかご確認ください。
内臓カメラの場合：PCを再起動し再度ご確認ください。
⇒上記確認してもカメラが表示されない場合、PCサポート等にお問合せください。
- ② 設定 > Bluetoothとデバイス > カメラ > ご利用のカメラを表示します。

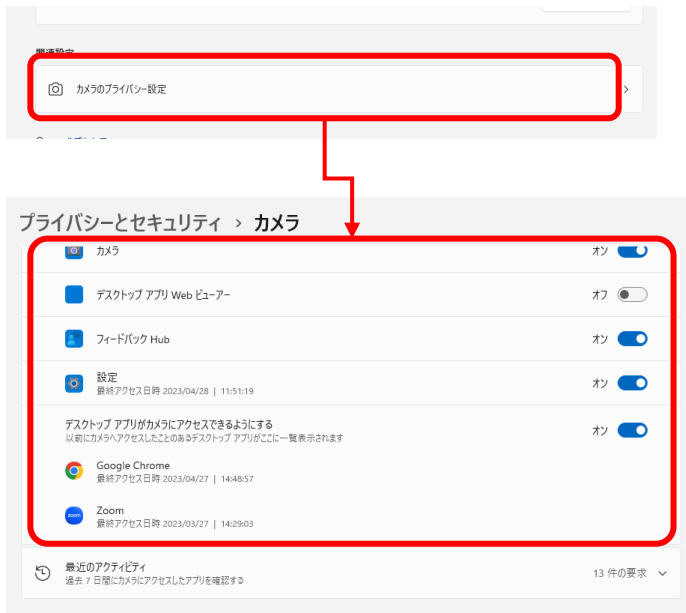


有効化されているかを確認
⇒無効化されている場合は、有効化してください。

カメラ画像が正しく表示されているか確認
⇒正しく表示されない場合は、再度①の確認をしてください。

ブラウザ カメラ制御のサポートエラーの確認方法について②

- ③ 設定＞Bluetoothとデバイス＞カメラ＞ご利用のカメラ＞カメラのプライバシー設定
対象のブラウザがカメラへのアクセスが「オン」になっていることを確認
⇒「オン」になっていない場合は、「オン」に設定ください。



Windows11

- ① [スタート] > [設定] > [プライバシーとセキュリティ] > [カメラ] の順に選択して、[カメラへのアクセス] がオンになっていることを確認します。この設定により、デバイス上のユーザーは、アプリがカメラにアクセスできるようにするかどうかを選択できます。

注: [カメラへのアクセス] 設定を変更できない場合は、デバイスの管理者がオンにする必要があります。

※デバイスのカメラアクセス許可は、[Microsoft公式サポート](#)へアクセスし以下のボタンを押して許可してください。

このデバイスのカメラへのアクセスを許可する

- ② [アプリがカメラにアクセスできるようにする] がオンになっていることを確認します。この設定を使用すると、任意のアプリがカメラにアクセスできるかどうかを選択できます。特定のアプリがカメラにアクセスできるように設定するものではありません。
- ③ アプリがカメラにアクセスすることを許可したら、アプリごとに設定を変更することができます。目的のアプリを見つけて、そのアプリのカメラへのアクセスをオンにします。
- ④ 一覧にアプリが表示されない場合は、デスクトップ アプリである可能性があります。[デスクトップ アプリがカメラにアクセスできるようにする] を見つけて、オンになっていることを確認します。個別のデスクトップ アプリのカメラへのアクセスを変更することはできません。

デスクトップ アプリには、インターネットまたは USB ドライブからインストールされたアプリや、IT 管理者によってインストールされたアプリが含まれる場合があります。Microsoft Edge などのインターネット ブラウザーや Microsoft Teams などの多くのビデオ会議アプリは、この設定をオンにする必要があるデスクトップ アプリです。

引用：[Microsoft公式サポート](#)

詳細については、Microsoft公式サポートをご確認ください。

Windows10

- ① [[スタート] > [設定] > [プライバシー] > [カメラ] を選択します。[このデバイスのカメラへのアクセスを許可する] で [変更] を選択し、[Camera access for this device] (このデバイスのカメラ アクセス) が有効になっていることを確認します。この設定により、デバイス上のユーザーは、アプリがカメラにアクセスできるようにするかどうかを選択できます。

注: [カメラへのアクセス] 設定を変更できない場合は、デバイスの管理者がオンにする必要があります。

※デバイスのカメラアクセス許可は、[Microsoft公式サポート](#)へアクセスし以下のボタンを押して許可してください。

このデバイスのカメラへのアクセスを許可する

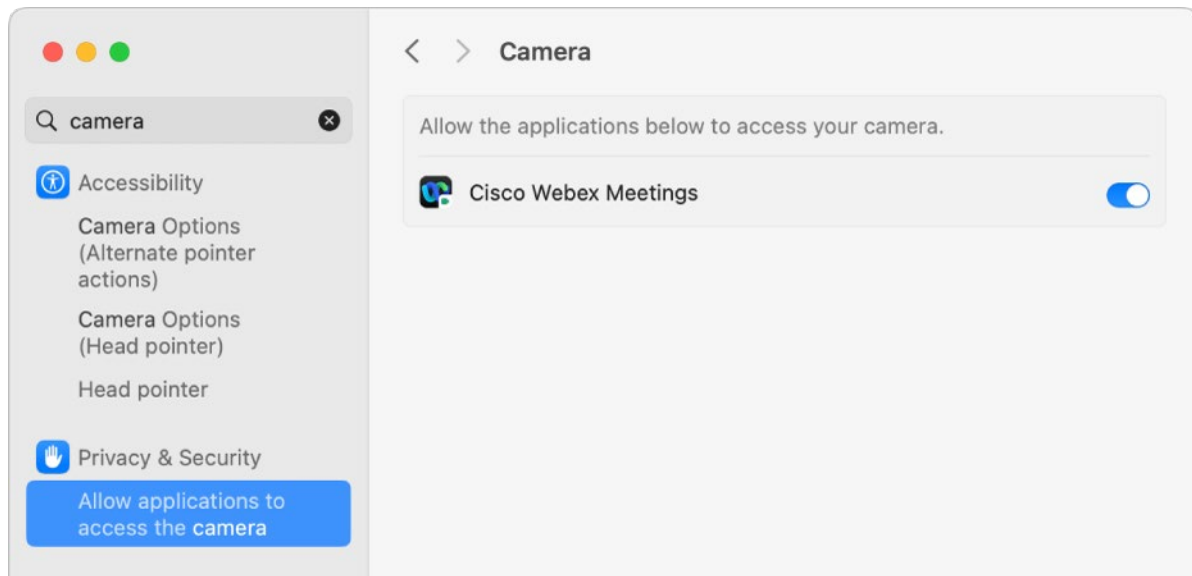
- ② [アプリがカメラにアクセスできるようにする] を見つけて、オンになっていることを確認します。この設定を使用すると、任意のアプリがカメラにアクセスできるかどうかを選択できます。特定のアプリがカメラにアクセスできるように設定するものではありません。
- ③ アプリがカメラにアクセスすることを許可したら、アプリごとに設定を変更することができます。[カメラ設定] で [Choose which Microsoft apps can access your camera] (カメラにアクセスできる Microsoft アプリを選ぶ) に移動し、必要なアプリのカメラ アクセスをオンにします。
- ④ 一覧にアプリが表示されない場合は、デスクトップ アプリである可能性があります。[デスクトップ アプリがカメラにアクセスできるようにする] を見つけて、オンになっていることを確認します。個別のデスクトップ アプリのカメラへのアクセスを変更することはできません。

デスクトップ アプリには、インターネットまたは USB ドライブからインストールされたアプリや、IT 管理者によってインストールされたアプリが含まれる場合があります。Microsoft Edge などのインターネット ブラウザーや Microsoft Teams などの多くのビデオ会議アプリは、この設定をオンにする必要があるデスクトップ アプリです。

引用: [Microsoft公式サポート](#)

詳細については、Microsoft公式サポートをご確認ください。

MAC



- ① アップルメニュー  > 「システム設定」と選択し、サイドバーで「プライバシーとセキュリティ」  をクリックします。（下にスクロールする必要があります。）
- ② 右側で「カメラ」をクリックします。
カメラが表示されない場合は、[macOS Mojave以降にアップグレードします](#)。
- ③ リストのアプリごとに、カメラへのアクセスのオン/オフを切り替えます。
リストには、インストールしたアプリでカメラの使用を要求したものが表示されます。
リストにアプリが表示されていない場合は、カメラを使用するアプリがインストールされていません。FaceTimeやPhoto Boothなど、Macに付属のアプリは、自動的にアクセス権が付与され、アクセス許可を与える必要はありません

注記: カメラを使用するアプリを開くと、カメラが自動的にオンになります。カメラの横にある緑色のランプが点灯しているときは、カメラがオンであることを示しています。カメラを使用するすべてのアプリを閉じるか終了すると、カメラ（および緑色のランプ）がオフになります。

引用：[Apple公式サポート](#)

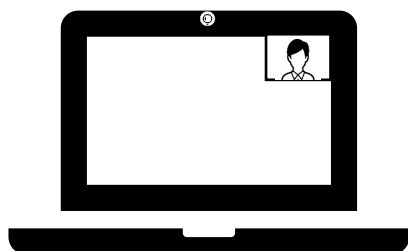
詳細については、Apple公式サポートをご確認ください。

ウェブカメラ設置位置の注意点

ウェブカメラの設置位置は受講者とモニターの中心線上に置いてください。
斜めから撮影されている場合やウェブカメラとの距離が遠い場合は、受講判定が正しく判定されない場合があります。
受講時に表示されるウェブカメラ画面で、自分の映像が画面内にあり、判別できる大きさであることを確認してください。

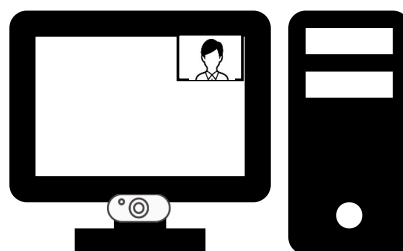
〈ノートパソコンの場合〉

内蔵カメラを使用してください。



〈デスクトップ型の場合〉

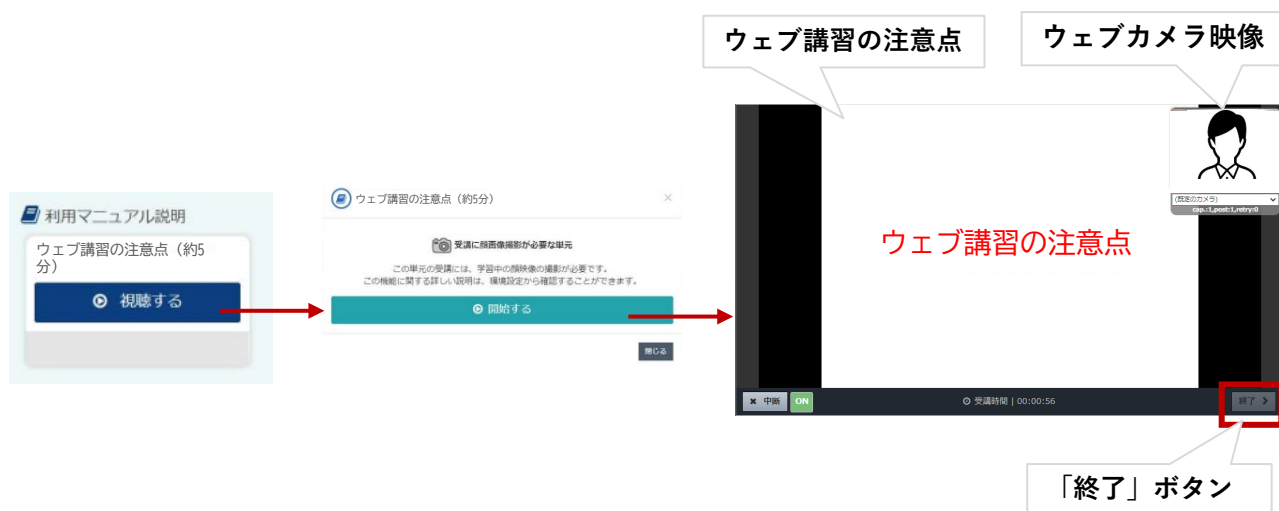
モニターの下にカメラを設置することを推奨します。



9. 「ウェブ講習の注意点」の視聴



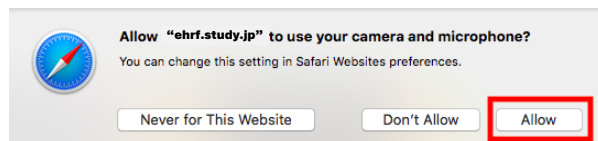
ウェブ講習の注意点の視聴ボタンを押し、視聴を実施してください。
ウェブ講習の注意点が再生され、ウェブカメラが起動し視聴中の状況がウェブカメラ映像に表示されるかをご確認ください。



終了後、画面の「終了」ボタンを押し終了してください。
※利用マニュアル説明「ウェブ講習の注意点」動画の視聴時は、実際のウェブ講習の受講判定は行いません。

動画の初回再生時の注意点

動画を初めて視聴する際に画面上に図のポップアップが表示されます。



この際に必ず、許可を押してカメラの使用を許可してください。

ブロックしてしまった場合は、ブラウザの設定から個別にブロック設定を許可設定に変更してください。

利用OS/ブラウザが、Windows/Chromeの場合の例

- ① Chrome  を開きます。
- ② 右上のその他アイコン  次に [設定] をクリックします。
- ③ [プライバシーとセキュリティ] の [サイトの設定] をクリックします。
- ④ [カメラ] または [マイク] をクリックします。
- ⑤ ブロックしたサイトを確認します。
- ⑥ [ブロック] の下のサイト名「<https://ehrf.study.jp/>」を選択して、カメラまたはマイクの権限を [許可] に変更します。

利用OS/ブラウザが、MAC/Safarisの場合の例

- ① Safariを開きます。
- ② 設定を選択します。
- ③ 「ウェブサイト」をクリックしてから「カメラ」を選択します。
- ④ カメラへのアクセスのオン/オフを切り替えます。

引用：[Apple公式サポート](#)

詳細については、Apple公式サポートをご確認ください

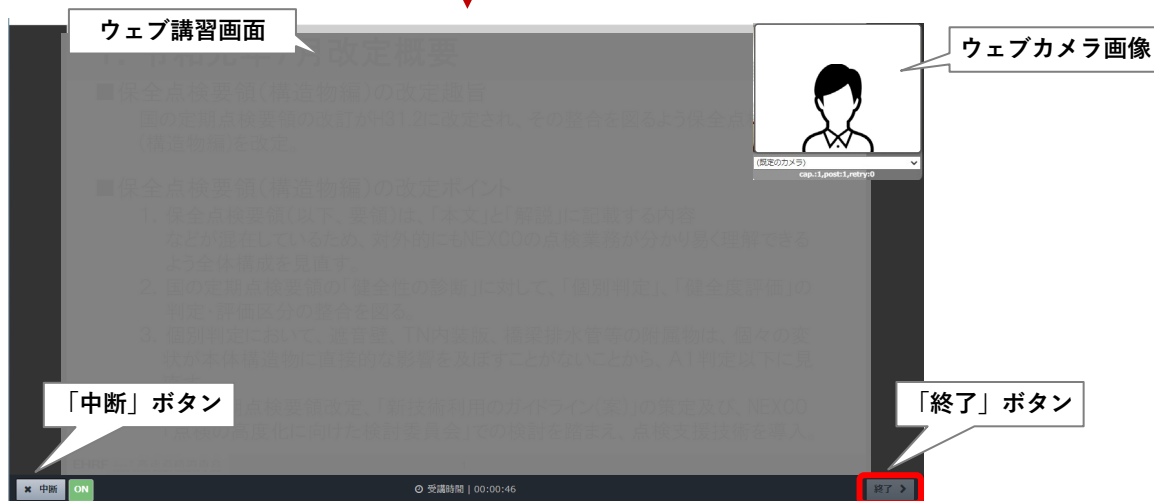
※オフィス等の場合、ネットワーク管理者がカメラとマイクの設定を行っている場合があります。その場合、各会社のネットワーク管理者にお問合せください。

10.ウェブ講習（講義動画の視聴方法）

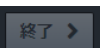
ウェブ講習の受講期間になると、受講する資格講習名／科目名／講習コマが表示されます。受講可能な講習コマから順番に講義動画を視聴してください。



- ✓ 「視聴する」を押すとポップアップが開き、「受講開始」ボタンが表示されます。
- ✓ 「受講開始」ボタンを押すとウェブ講習が開始されます。



- ✓ 講習終了後、「終了」ボタンが有効になりますので、必ずボタンを押して講習を終了してください。「終了」ボタンを押さない場合、視聴したとみなされません。

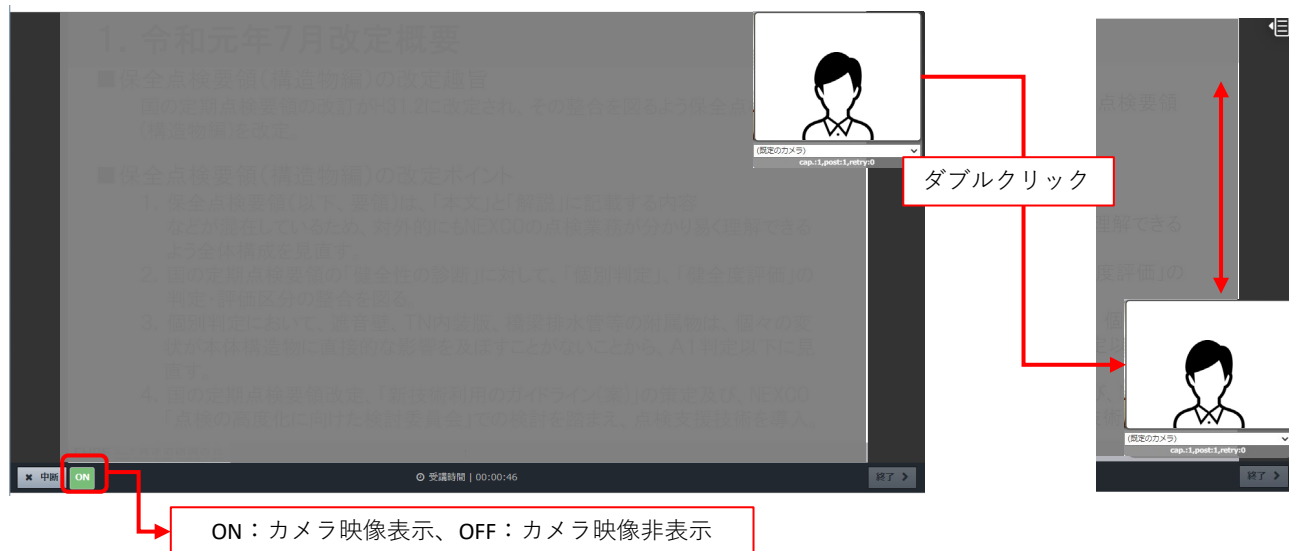
ウェブ講習再生中： 

ウェブ講習修了後： 

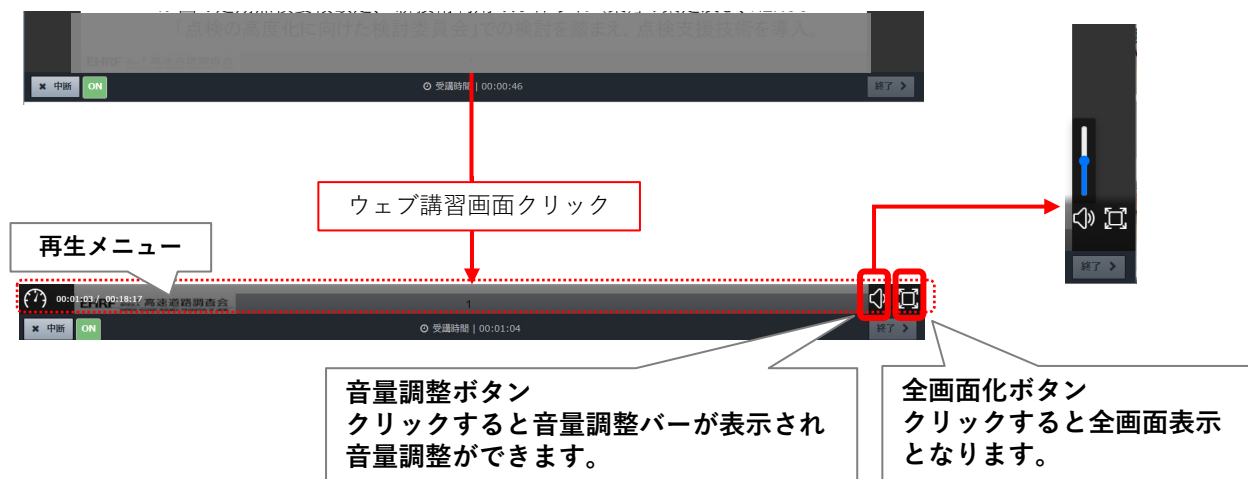
- ✓ 視聴途中で「中断」ボタンでの中断や、その他の原因での中断（通信障害による異常終了含む）をした場合、受講済とはならず再度視聴する場合には、最初からの視聴となります。
- ✓ PCウィルス対策ソフトによって、起動中は動画再生に影響が出る可能性があります。

ウェブ講習画面説明

- ✓ ウェブ講習視聴中、ウェブカメラ映像が表示されます。
ウェブカメラ映像は、ダブルクリックすると上下に移動できますのでウェブ講習画面が見やすい位置に移動して視聴してください。（OFFで画面非表示可）



- ✓ ウェブ講習視聴中、ウェブ講習画面をクリックすると「再生メニュー」が表示されます。



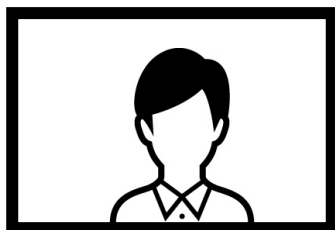
「視聴済」講習コマのウェブ講習画面機能説明

- ✓ 「視聴済」の講習コマのみ再視聴時の一時停止・早送り・巻戻し・再生速度調整等の操作が可能です
- ✓ 「視聴済」の講習コマの「再生操作メニュー」にて操作が可能です。
- ✓ 初回視聴の場合は、再生操作メニュー表示はされず、一時停止等はできません。



11. 講義動画視聴中の注意点

講義動画の視聴時に、以下の状況ですと受講判定が正しく行われず、可能性がございますので、ご注意ください。



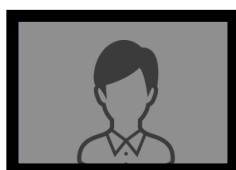
《正しい例》

- ・ウェブカメラの位置が受講者とモニターの中心線上に配置
- ・顔がはっきりと認識できる位置、明るさ
- ・前髪が目にかかっておらず、正面を向いている

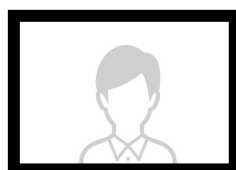
《不適切な例》



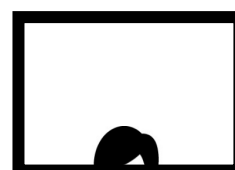
終始下向き



部屋が暗い



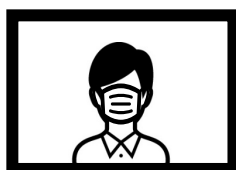
逆光や日差しが強い



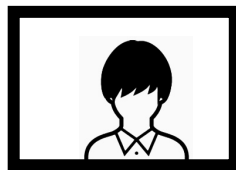
顔全体が映っていない



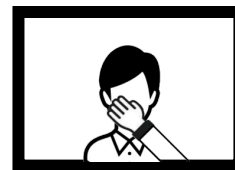
カメラとの距離が遠く
顔が小さい



顔全体を覆うような
飛沫対策



目にかかるほどの前髪



手で顔を覆う

《ウェブ講習での注意点》

- ・視聴後の視聴ステータス「判定」があるため早めの受講をお勧めします。
- ・講習受講中に本人でない場合や離席した場合はきちんと受講したと認められない場合があります。この場合、視聴ステータスは「判定中」から「未視聴」に戻ります。
- ・お手洗い等で講習会受講を中断(視聴中の画面を右上×マークを押下し画面を閉じる)した場合は、最初からの視聴となります。
講習コマは30分程度となっておりますので、中断せず最初から最後まで視聴してください。
- ・講習コマの視聴ステータスが「視聴済」となるまでは、一時停止、早送り、巻戻し等の操作が出来ません。「視聴済」後はこれらの制御が可能となりますので、視聴期間中何度でもどこからでも再生することが出来ます。
- ・講習受講中テキストの確認、メモを取る程度であれば顔を下向きにしても問題ありませんが、下向きのままにならないようご注意ください。また、「判定中」から「視聴済」となるまでに時間がかかる場合があります。

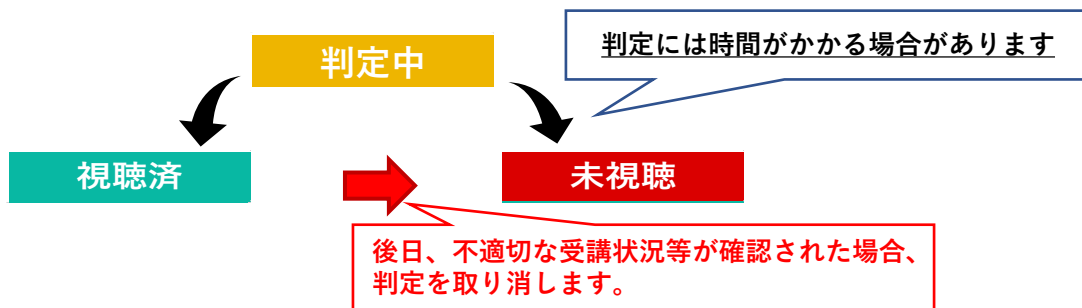
12. ウェブ講習（ステータスの確認）



判定中	当法人にて判定中
未視聴	視聴したと認められない
視聴済	視聴したと認める

講習を受講している際にウェブカメラから映像を取得します。

講習コマを受講すると、講習コマ単位で視聴ステータスが「未視聴」から「判定中」に変更されます。「判定中」は、講習を正しく受講していたかを当法人にて判定し、受講したと認められた場合は視聴ステータスが「判定中」から「視聴済」に、受講したと認められない場合は「判定中」から「未視聴」に変更されます。



- 時間をおいてもステータスが更新されない場合は一度ログアウトし、再ログイン後の画面をご確認ください。
- この判定は原則として、講習コマ受講後1時間程度で判定されますが、正しく受講していないなど状況によっては、「判定中」の状態が継続し、「視聴済」もしくは「未視聴」の判定が翌営業日以降になる場合があります。なお、判定は、受講する度に行いますので、「判定中」が継続していても、再度正しく受講したと認められた場合は「視聴済」に変更されます。お急ぎの場合は、再度受講することをお勧めします。**
- 視聴ステータスは、講習科目の講習コマ単位で管理されており、講習科目に含まれるすべての講習コマが「視聴済」になると、講習科目のステータスが「未受講」から「受講済」に変更されます。
- 受講状況が不適切である場合、または悪質な方法での受講など不正行為が確認された場合は、『視聴済判定の取り消し』や『本人および所属会社への警告』の措置をとります。**
- すべての講習科目が「受講済」になると、翌日、受講終了を受講者メールアドレス宛にメールが送信されます。**

講習会ステータス

受講ステータスは、マイページで確認できます。

すべての講習コマを視聴した場合でも、判定等により講習コマが「視聴済」とならず、受講ステータスが「受講済」とならない場合がありますので、マイページにて受講ステータスをご確認ください。

受講ステータスが「受講済」となった場合、受講完了のメールが配信されます。

資格講習ステータス「未受講」

✓ 講習コマを視聴していない状態。



資格講習ステータス「受講中」

✓ 講習コマを視聴しているが対象の講習コマ全て「視聴済」となっていない状態



資格講習ステータス「受講済」

✓ 対象の講習コマ全て「視聴済」となっている状態



レポート入力画面説明

レポート入力画面

[illegible]

- ✓ レポート入力画面より入力し、入力後「確認」ボタンを押すとレポート確認画面に移動します。
- ✓ 「入力欄」に記述すると「文字数カウンター」に現在の文字数が表示されますので、文字制限内でレポートを作成してください。制限範囲外の文字数の場合、レポートの回答ができません。

レポート確認画面

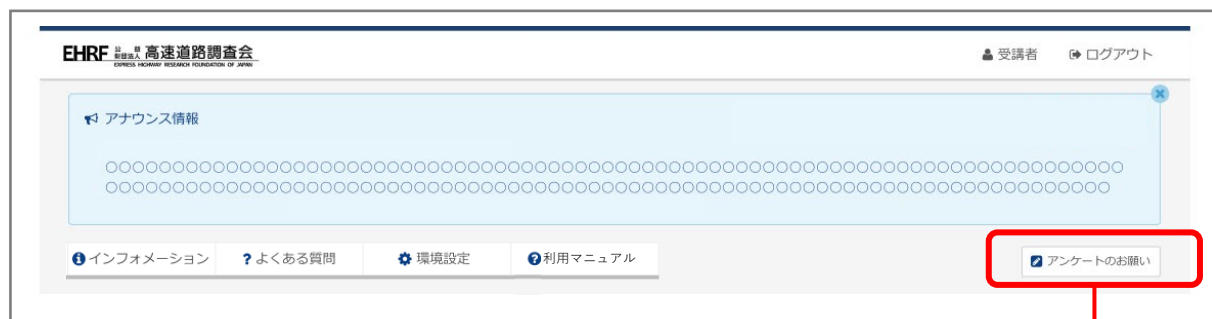
[illegible]

- ✓ レポート確認画面で入力内容を確認後、「回答」ボタンを押してレポートを提出ください。
- ✓ 入力内容を修正変更する場合は、「再編集」ボタンを押しレポート入力画面に戻し、入力内容を編集ください。

- ✓ 提出済みのレポートの内容については、確認することができませんのでご注意ください。

14. アンケートのお願い

ウェブ講習の受講完了後アンケートにご協力ください。
メニューにある「アンケートのお願い」のボタンを押すとアンケートが開始されます。



- ✓ 「アンケートのお願い」を押すとポップアップが開き、「アンケート開始」ボタンが表示されます。
- ✓ 「アンケート開始」ボタンを押すとアンケートが開始されます。



- ✓ アンケートを記入後「確認」ボタンを押してください。アンケート内容が確認できます。
- ✓ アンケート内容を確認後、「回答」ボタンを押してアンケートを回答してください。
- ✓ アンケート回答後、「終了」ボタンを押してアンケートを終了してください。
- ✓ 具体的な講習科目についてご意見がある場合、講習科目名の記載をお願い致します。

※ウェブ講習の内容や講義に関する質問等は、ウェブ講習質問フォームからお問合せください。

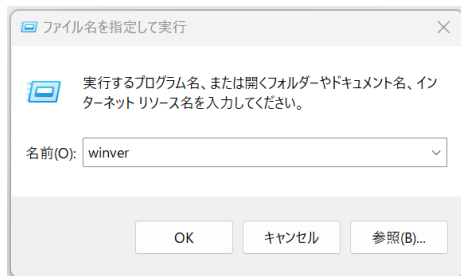
※WEB講習システムに関する問合せは、お問合せフォームよりお問合せください。

17.OS/ブラウザバージョン確認

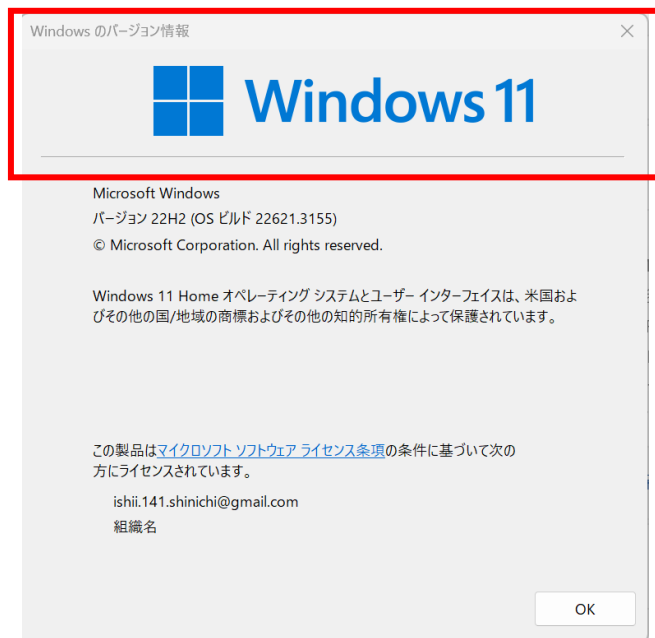
OS別バージョン確認方法①

Windows

- ① キーボードの  (Windows)キーを押しながら、[R]キーを押します。または、【スタート】メニューから【ファイル名を指定して実行】をクリックします。
- ② [winver]と入力し[OK]をクリックします。



- ③ 表示されたダイアログボックスを確認します。
以下のようなWindowsのバージョンが表示されます。
(以下は画面の一例です。)

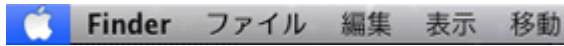


詳細については、[Microsoft公式サポート](#)をご確認ください

OS別バージョン確認方法②

MAC

- ① 画面左上罫にあるAppleメニューを選択します



- ② 展開したメニューより「このMACについて」を選択します。



- ③ ご利用中のmacOSが表示されます。

